



東中だより



No.5

令和2年10月2日

伊丹市立東中学校長

垣内 修

体育演技発表会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年の体育大会は中止になりましたが、学年ごとに体育演技発表会を開催していきます。

体育演技発表会では、各学年、リズム体操やダンスに挑戦してきた成果を披露します。まず、9月29日（火）の5校時に、1年生が体育演技発表会を行いました。秋晴れのとても爽やかな風がそよぐ中、「リズム体操」の集団演技披露を行いました。Mrs. GREEN APPLEの“CHEERS”の曲に合わせて、爽やかな動き、手足の先までしっかりと伸ばした体操、素晴らしいあいさつ、その一生懸命な姿に、1年生の成長を感じることができました。本校の新しい自慢が増えた気分です。1年生のみなさん、素晴らしい演技でした。

今後、2年生は10月23日（金）に「東中ソーラン」を、3年生は10月16日（金）に、男子はダンス「感電」、女子は「リズムなぎなた&ダンス」を演技発表する予定です。行った演技は終了後、ビデオ鑑賞をする予定です。

本来なら保護者の方々に
ご観覧いただき、生徒たち
にご声援を頂きたいところ
ではありますが、新型コロナ
ウイルスの感染拡大防止
のため、保護者の皆様の観
覧はお断りしております。
ご理解いただきますようお願いいたします。



新型コロナウイルス感染
拡大の影響から、衛生面や
日々の行動の見直しをして

きました。その時に耳にしたことが「普段の生活が、どれほど不自由なく過ごせていたか。これまで通りの生活が出来なくなって、そのことに気がついた。」というお話です。世界の中においても日本は衛生的な国の一つです。しかし、今回のコロナ禍の中では、これまでの感染対策についても見直すきっかけになっています。「手洗い」「換気」「咳エチケット（マスク）」が当たり前になっていますが、人との距離をとるソーシャルディスタンスや不特定多数の人が集まる会合や集会なども一定のルールの中で実施しなければなりません。

授業も感染予防策を講じながら行っています。少しずつ通常の授業ができるようになってきたことに感謝し、より充実した学校生活になるよう願っています。

「サタスタ東」がスタート

今年度の「サタスタ東」が9月5日（土）からスタートして、毎週土曜日に9：00から10：50まで行っています。毎回1年生から3年生まで約30人の生徒が熱心に集中して学習に励んでいます。健康観察表の提出、手洗い、マスクの着用、換気、スタッフの方による消毒活動など、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、今後も毎週土曜日に実施していきます。申込はサタスタ当日にも受け付けていますので、より多くの皆さんの参加を期待しています。

